



前田 勝夫・良子さんご夫婦(神野西班)

えびす南瓜で恵比寿顔

今年も品質の良い「かぼちゃ」ができました！

***** 目 次 *****

- P 2 第15回通常総代会
- P 3 町内会へ助成金支給・正組合員へマスク配布
- P 4 吾平町春季共進会・肝属地区春季畜産共進会
- P 5 作物ハイライト
- P 6 なす栽培初めて2年 大野 慎也さん
- P 7 春・夏サラダごぼう
- P 8 サツマイモ基腐病対策
- P 9 令和3年度おいどんが倶楽部高齢者表彰
- P 10 JAの「SDGs」



新しい夢 **だんだん**
育てよう明日を
JAグループ鹿児島



肝付吾平町

<http://www.ja-k-aira.jp/>



第15回通常総代会開催（通算73回）



地域に貢献し信頼される JAをめざして

5月26日（水）、JA本所2階大ホールにおいて、第15回通常総代会（通算73回）を開催しました。

当日は、新型コロナウイルス感染予防対策（体温測定・手指の消毒・マスク着用・3密対策）を十分に行い、22名の総代出席により（119名は議決権行使書、1名は委任状）提出された全議案が原案どおり可決承認されました。

開会にあたり今吉幸夫組合長は、「昨年からの新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大しており、一日でも早く終息し、元の

生活に戻れることを願うばかりです。

鹿児島県農協大会で決議された「協同でつなぐ持続可能な農業とくらしの未来」をスローガンに掲げ、中期3カ年計画の最終年度として、地域との結びつきを大切に元気な農業・元気な地域社会づくり“を実現するために自己改革をさらに進めてまいります。”とあいさつしました。

また、2個人と2団体へ表彰と感謝状伝達式が行われました。前原 廣（下西目班）さんは、施設園芸農家の経営安定のために多大な功績を残されました。本堀成人（飴屋敷班）さんは、さつまいも部会長を14年間務められ、さつまいも農業振興に多大な功績を残されました。ピーマン部会は令和2年度442百万円の販売実績を挙げることができ、本町の園芸振興に尽力され、多大な功績を残されました。吾平町畜産青年部は若手15名を中心に管内の畜産農家を巡回し、徐角作業を行い畜産振興に尽力されました。

令和3年度も役職員一体となり、事業計画達成に向け、誠心誠意 努力してまいりますので、組合員・地域の方々のご利用・ご指導をよろしく願います。



前原 廣さん・立野 諭さん



牧正 実さん・本堀 成人さん

《総代会提出議案》

第一号議案 令和2年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び注記表の承認について

【賛成】本人出席者22名・議決権行使書119名・委任状1名

第二号議案 令和3年度事業計画及び関連事項の決定について

【賛成】本人出席者22名・議決権行使書119名・委任状1名

第三号議案 理事の報酬について

【賛成】本人出席者22名・議決権行使書119名・委任状1名

第四号議案 監事の報酬について

【賛成】本人出席者22名・議決権行使書119名・委任状1名

第五号議案 共済規程の一部変更について

【賛成】本人出席者22名・議決権行使書119名・委任状1名

町内会へ助成金支給 100万円

6月10日(木)、鹿屋市吾平総合支所2階会議室において、吾平地区町内会連絡協議会が開催され、その中でJAより町内会助成金100万円の交付を行いました。

JAでは、地域貢献の一環として、町内会活動を支援・促進し、地域の発展と組合員・地域住民の健康増進や生活向上のため、毎年支給しています。

「今年も町内会に一律10万円を支給いたします。地域の活性化や安心・安全な地域づくりのために、有効活用していただきたい。」と今吉組合長よりあいさつがあり、町内会代表、前田昭紀さんへ目録を授与しました。



町内会助成金 目録授与

JA自己改革通信

正組合員680名へマスク34,000枚を届ける

JA肝付吾平町では、昨年に引き続き正組合員680名(34,000枚)それぞれに50枚のマスクを配布しました。自分を守る・家族を守る・地域を守るために、ふれ



正組合員へマスクを配布

あい訪問日に職員が戸別訪問し、マスクを届けました。新しい生活様式の実践において、日常的にマスク着用が義務付けられているなか、正組合員の方より「マスク無しでは外出ができなくなり、自分を守るのに、今一番必要なマスクをいただき、ありがとうございます。JAの皆さんに感謝します。」と喜んでいただきました。

第28回農涼祭中止のお知らせ

7月17日(土)に開催を予定していました第28回農涼祭は、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い中止することといたしました。申し訳ありませんが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

吾平町春季畜産共進会・肝属地区春季畜産共進会

4月16日（金）、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、吾平町畜産指導センターにて吾平町春季畜産共進会が開催されました。53頭が出品され、3部門を審査標準項目ごとに競い、最優秀賞25頭のうち郡畜産共進会へ出品する代表5頭が決定しました。5月14日（金）、郡畜産共進会が新型コロナウイルス感染予防対策のため、入場制限のなか、肝属中央家畜市場において開催されました。55頭が出品され、出品牛すべて最優秀賞となりました。

★吾平町春季畜産共進会成績

出品区分	出品者	名号	種雄牛
1部 1席	臼口 明	ももえ2の2	喜亀忠
2席	中原 好郎	すず	若百合
3席	太田 直也	つかさ	若百合
2部 1席	永山 祐輔	めぐみ	華忠良
2席	(株)中野ファーム	よろしく	華忠良
3席	東 健一	さゆり	若百合
3部 1席	田中 毅	よしはる	秀幸福
2席	太田 直也	ないと	喜亀忠
3席	永山 祐輔	ゆりね	若百合

★郡畜産共進会への出品牛は以下のとおりです

出品区分	出品者	名号
1部	臼口 明	ももえ2の2
〃	中原 好郎	すず
2部	永山 祐輔	めぐみ
〃	(株)中野ファーム	よろしく
〃	東 健一	さゆり



田中 松夫さん



臼口 明さん

◎牛は農家の宝なり

<単位：頭・kg・円>



5月 子牛せり	性別	頭数	平均体重	最高	最低	平均価格
	めす	44	281	877,000	503,000	661,523
	去勢	52	316	1,008,000	400,000	767,019
	合計	96	300	1,008,000	400,000	718,667
6月 子牛せり	性別	頭数	平均体重	最高	最低	平均価格
	めす	34	278	801,000	50,000	639,971
	去勢	34	314	952,000	642,000	742,941
	合計	68	296	952,000	50,000	691,456

毎月、子牛せり市が開催される週の平日の5日間、母牛用飼料と一般ふすまの特売実施中！

必見作物ハイライト



ピーマン

5月末をもって東串良選果場への出荷が終了しました。今年は台風10号の襲来により大きな被害を受けました。後半では、うどんこ病・斑点病の影響もあり管理の難しい年でしたが、生産者の努力により安定した出荷ができました。

販売面は、新型コロナウイルスの影響でスーパーとの引合いも良く、高単価で推移し、平年並みの販売実績となりました。現在、次期作の準備に入り土づくりに努めています。品質の良いピーマンができるよう関係機関と連携を図りながら指導していきます。

水 稲

現在、順調に生育しています。水田の管理は、深水での管理とカメムシ対策として、畦畔の草刈りをお願いします。



かぼちゃ

5月6日よりハウス栽培のかぼちゃが、東京へ向けて初出荷となりました。品質も良く、価格も高値で取引され、5月24日に出荷協議会が開催されました。6月には出荷の最盛期を迎えますが、梅雨期間の栽培管理を徹底し、良質なかぼちゃを消費者に届けてまいります。

ソラマメ

今年産は、7名の生産者（7.8aの作付け面積）で、4月28日より出荷が始まりました。全量、東京への出荷となり、5月13日の最終出荷まで高値で取引され、7.3tの出荷量となりました。

馬鈴薯

経済連くみあい食品（鹿屋工場）向け春馬鈴薯は、4名の生産者で1haの作付面積となりました。本年度も「北海黄金」と「とうや」の2品種で、1月より種子消毒を開始し、2月2日～9日にかけて植付けを行いました。本年度から経済連と連携し、ドローン薬剤散布を導入、生産者の労力軽減に繋がりました。5月8日より収穫が始まり、その後の悪天候の影響により若干、収穫時期が遅れましたが、良質な馬鈴薯が収穫されました。

作物別担当職員紹介



内 信義
ナス



吉松 寛嗣
かぼちゃ・馬鈴薯
ソラマメ



堀添 裕一
ごぼう・馬鈴薯
さつまいも



西迫 和昭
水 稲
ピーマン



飯ヶ谷 匠二
地産地消

農業所得の増大・経営安定のために生産者の皆様と一緒に頑張っております。



徳留 健太郎
和牛・養豚



岩元 龍一
和牛・養豚

畜産担当職員紹介

ナス栽培始めて2年 大野慎也さん



ナスの収穫作業



立川リポーターと大野慎也さん

5月22日（土）、鹿児島の食材の美味しさや魅力を元氣にお届けするKKB鹿児島放送「MOGU MOGU ふぁーむ」大野慎也さんのナス栽培に取り組んでいる様子が放送されました。

大野さんは、22aのハウスに2,400本のナスを植付けて、1本の枝から3本仕立てにし、そして、1本の枝から約130個から150個のナスが収穫されるようにこだわりを持って栽培しています。10a当たり15tを目標に、母と弟の手伝いを貰いながら家族経営で頑張っています。

ナス栽培を始めるにあたり父親から、「こんな良い話はないから慎也頑張りなさい。家族全員で応援するから。」と、背中を押してもらいました。家族に感謝しかありません。収穫したナスを選果場へ運搬するときに、頑張ったと実感がわいてきます。ナスは、10月から翌年の6月まで収穫ができるので栽培が楽しみな品目です。

吾平町のナスの品種PC筑陽は、濃黒紫色でつやがあり、柔らかな肉質で食味が良く、炒め物や焼きナス、煮物、揚げ物、漬物に適しており用途の幅が広い野菜です。ぜひ、今夜はナスの料理を作ってみませんか。



ナス生産仲間 山本 久さん



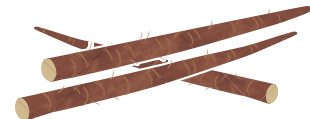
取材の様子

夏サラダごぼう

11名の生産者で5.28haの作付面積となりました。2月10日より播種を開始し、3月30日に終了となりました。生育状況は、発芽も良く順調に肥大も進んでいます。本年度は例年に比べて2週間程度早く梅雨入りしたことから、殺菌剤散布を中心に、葉面散布、殺虫剤散布等を徹底したことにより良質なおぼうができました。

また、5月28日に出荷協議会が開催され、出荷要領・出荷計画について承認されました。収穫は、6月12日より8月上旬まで計画していることから、各関係機関と連携を図りながら栽培管理に努めてまいります。

春サラダごぼう

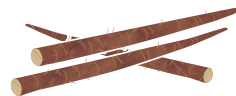
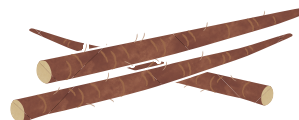


春サラダごぼうについては、4名の生産者で1.34haの作付面積となりました。生産者の山下克弘さんは、12月14日～15日にかけて播種を行いました。播種後、寒波の影響があったものの発芽率も良く、2月以降の日中の気温上昇や適度な降雨により順調に推移しました。



山下克弘さん圃場にて収穫作業

また、山下克弘さんは29aの圃場に春サラダごぼうを作付け、初めての作柄ということもあり、心配をされましたが、5月22日収穫となりました。「病虫害対策等を徹底したことにより良質なおぼうが収穫できた。」と笑顔で話していただきました。



【美味しいごぼうのから揚げ】

《材 料》

1. ごぼう 2本
2. しょうゆ 大1
3. 砂糖 大1
4. 酒 大1
5. にんにく・生姜 少々
6. 片栗粉 少々
7. いりごま 小2／1
8. 油

《作り方》

1. ごぼうは、5cm位の長さに切り縦に4等分に切る。
2. 水に10分位つけてあく抜きをする。
3. 水気を切ってビニールの袋に入れて（しょうゆ・砂糖・酒・にんにく・生姜）を入れて揉み20分ほど置く。
4. 別の袋に片栗粉を入れて3を入れて空気を入れて振る。
5. 170度に熱した油であげていりごまを振りかける。

ごぼうは食物繊維も多く調整作用のある食品です。意外なことに食用として食べるのは日本ぐらいたそうです。そんなごぼうですが、煮物・炒め物・サラダ等美味しいごぼう料理がいっぱいあります。あなたは、どんなごぼう料理が好きですか。

サツマイモ基腐病防除対策

基腐病とは

地際の茎が黒変し、茎葉は黄色や紫色に変色し次第にしおれる。茎葉が繁茂する時期には茎が黒～黒褐色に変色し地上部が枯死する。枯死株の塊根は、主に、なり首から腐敗する。発病部の柄子殻内に多数の胞子を形成し、雨水等で胞子が拡散し蔓延する(図1)。また、土壌に残った発病残渣でも伝染する。

1 排水対策 **排水対策は蔓延防止に重要！** **〈増やさない〉**

本病は、水がたまりやすい場所での発病が多い。

ほ場内やほ場周囲に排水溝(額縁明きよ)を掘り、排水路へ接続すると水が流出しやすい。

また、枕畝を作るときには、枕畝の途中にも排水溝を設置する。なお、この場合でも排水路へ水を流すようにする。

2 本ぽにおける防除対策 **〈増やさない〉**

(1) 生育初期の発病株除去

発病株からの感染拡大防止対策が重要！

伝染源となる**初期の発病株(一次伝染株)**は早急に抜き取り、**ほ場外へ持ち出す**。茎葉が地上部を覆う時期までの発病株は見つけやすいため必ず抜き取る(図13)。



図13 本ぽの生育初期における発病状況

(2) 薬剤による防除

初期の発病株から急激に感染が広がるため、多発を防ぐために、発病株を除去した後、薬剤を複数回散布すると効果的な防除が可能である(図14)。なお、防除薬剤は表1に示すとおり。

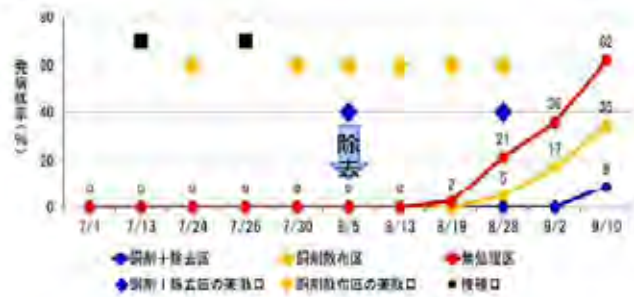


図14 発病株の除去と銅剤散布による二次伝染の防除効果

表1 サツマイモ基腐病に登録のある散布剤

薬剤名	使用倍液	使用回数	使用時期	備考
ジーファイン水和剤	1000倍	—	収穫前日時まで	
エポルドー水和剤	500倍	—	収穫前日時まで	
アミスター20フロアブル	2000倍	3回	収穫14日前まで	

3 収穫後の残渣対策 **〈残さない〉**

残渣の持ち出しと収穫後速やかな耕耘！

収穫後の耕耘が少ないほ場では残さ分解が進まず、**定植前に多くの残渣**が残る(図15)。

前作で発病したほ場では、発病残さが伝染源となるため、収穫後、くずイモや諸梗を持ち出し再萌芽(図16)させないように速やかに耕耘し、その後も、複数回耕耘を行い作物残渣が残らないようにする(表2)。



図15 発病残さの残る2月のほ場(左)と定植前(5月)に残った残渣(右)



図16 収穫後、再萌芽したほ場

表2 残渣処理方法による基腐病発病抑制効果の比較

処理方法	一次伝染による株基部 発病株率 (%) 8月12日	収穫前の株基部 発病株率 (%) 10月7日	発病塊根率 (%) 10月7日
①残渣粉碎・すき込み	2.5	20.0	1.75
②屑イモ・諸梗持ち出し	5.5	20.5	1.37
③残渣すき込み(慣行)	10.5	35.0	6.09

注) 株基部発病株は200株調査、発病塊根は40株調査

カネガンの購入苗をベンレート水和剤500倍液に30分間株基部浸漬、2020年5月14日定植

令和3年度 老いどんが倶楽部表彰

吾平町肉用牛老いどんが倶楽部では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面決議による総会対応となりました。

例年、総会時に80歳の誕生日を迎えた方を対象に、高齢者表彰を行っています。今年は3名の方に、吉村良洋副会長が自宅へ訪問し、高齢者表彰が行われました。

今年の高齢者表彰対象者は、山本幸紀さん（角野班）、永山鈴子さん（永山班）、紺屋正文さん（川北班）の3名の方が対象となりました。

「永年、吾平町の肉用牛畜産振興に大きく貢献されました。まだまだ、これからです。体をいたわりながら牛飼いに頑張ってください。」と、吉村良洋副会長があいさつしました。



山本幸紀さん



永山鈴子さん



紺屋正文さん

第34回 始良川クリーン作戦

6月6日（日）、始良川河川愛護会主催による始良川クリーン作戦が開催されました。「守ろう私たちの川、育てようボランティア精神」をスローガンに掲げ、恒例となりましたクリーン作戦は、今回で34回目を迎えました。



守ろう私たちの始良川

新型コロナウイルス感染症予防対策のために開会式は行われず、始良川を守ろうと会員・地域住民の約200名が参加してのクリーン作戦となりました。

J A肝付吾平町も団体会員・個人会員として河川愛護会の会員となっています。地域に貢献し信頼されるJ Aをめざすため、これからも地域に密着した活動を続けてまいります。

J Aの新型コロナウイルス対策

いまだ、猛威をふるっています新型コロナウイルス。現在、ワクチン接種が県内で始まっていますが、まだまだ予断を許さない状況のなか、当J Aにおきましても新型コロナウイルス感染拡大防止として以下の対策を行っています。

- ①本所窓口・Aコープレジ等への飛沫感染予防シートの設置
- ②本所窓口内の待合イスの間隔を空けた対応（ソーシャルディスタンス）
- ③各事業所への検温検知器・アルコール消毒液の設置及び職員のマスク着用
- ④テレビ会議システムを活用した感染拡大防止対策
- ⑤出勤時の検温チェック・記録

組合員・地域利用者が安心してご利用いただけますよう、これからも新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取り組みを徹底してまいります。



JAの「SDGs」(持続可能界初目標)

2030年の達成を目標に設定された「SDGs」。「SDGs」とは、Sustainable（サステナブル）Development（ディベロップメント）Goals（ゴールズ）の略で、日本語に翻訳すると「持続可能な開発目標」です。これまでも広報誌において、JAグループでは、SDGsの取り組みや趣旨を踏まえ、JAグループのすべての事業活動が、SDGsの目標達成に直接的に関与していると紹介してまいりました。今回は、JAが取り組むSDGsについて紹介します。

15 陸の豊かさを守ろう



SDGsの目標達成に向け、大きな存在感を放っているものがあります。それは「地産地消」です。地産地消とは、地域で生産した農産物を、その地域で消費するというものです。

「地産地消」がSDGsに果たす大きな役割のひとつが、海洋資源や陸の資源の保護です。地域で生産したものを地域で消費することは、食べ物の多くを海外からの輸入に頼っている日本にとっては、食料自給率の低下をおさえるとともに、過度の生産を抑制することから、資源を守る活動にもつながります。また、国外に目を向けてみても、「輸出のための農地づくりによる森林伐採」や「海洋資源乱獲」の抑制にも効果があります。

「地産地消」が果たすもう一つの役割が、CO2の削減です。地域で生産したものを地域で消費することで、食べ物を国外から輸入する際の輸送に係るエネルギーの削減、つまり、CO2の排出を削減する効果があります。

当JAにおいても、地産地消をメインとした「美里吾平倶楽部」という、組合員の皆さんで構成された部会があります。毎朝、収穫された新鮮な野菜などを、当JAのAコープ



Aコープ地産地消コーナー

はもちろん、鹿屋市内のスーパーなどに卸し、消費者の皆さまへ届けています。

スーパーの野菜売場に立ち寄ると、「特売」と書かれた野菜に目が行ってしまいがちですが、たまには「地産地消」コーナーにも目を向けて、持続可能な未来について考える機会を作ってみてはいかがでしょうか？

13 気候変動に具体的な対策を



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

家計応援

あなたと私のAコープ【Aコープ豆知識】

1. 安さ納得宣言

「農業」と「生活」を守る

国産原料の
優先使用

国土と環境を守る

食の安全を守る

2. レインボーセール



※お買い得品をより厳選してお届けいたします。
※毎月お買い得商品が変わります。
※こだわりと納得のいく安さ
※店内にチラシが貼ってありますのでお見逃しなく

月曜日 冷凍食品半額＋子育て支援

水曜日 アイス半額＋白たまご特価

金曜日 冷凍食品半額＋コロケの日

日曜日 お米の日＋白たまご特価

火曜日 ポイント3倍＋パン・菓子の日

木曜日 お米の日＋年金友の会員ディ

土曜日 ポイント5倍＋パン・菓子の日

毎日が楽しいお買い物！！

おうち時間の過ごし方～プランター栽培のすすめ～

新型コロナウイルス感染症の影響により、「おうち時間」が増えた今、手軽にできる「プランター栽培」を紹介します。

★きゅうりのプランター栽培

夏野菜の代表格であるきゅうりの育て方について紹介します。

- ①きゅうりの苗・プランター・培養土・支柱を用意します。
- ②きゅうりは株張りが幅30cm、高さが150cmくらいに成長するので、深めの丸い大きなプランターをおすすめします。
- ③培養土は野菜栽培専用のもので、支柱は長さ180cm、太さ11mmのものを3本用意してください。
- ④野菜専用培土をプランターの上から3cmのところまで入れ、中央にきゅうりの苗を植えます。
- ⑤苗を植える前に、培養土に有機肥料を混ぜるとより効果的です。
- ⑥支柱を3本、タワーのように立てて作業は終了です。

※注意点

- ・土が乾いたら水やりを行ってください。真夏は朝夕2回水やりを行ってください。
- ・成長するとつるが伸びてきますので、支柱に絡ませてください。
- ・植付け後1ヵ月内に黄色い花が咲き、最初の果実（1番果）がなります。
- ・1番果と2番果は、8cmから10cmに成長したら必ず収穫してください。



新入職員紹介

4月から入組しました。
よろしくお願いいたします。



柿内 大祐（金融課）



矢野 祐次郎（購買課）

理事会だより

第三回理事会（四月八日）

- ①事業報告会の開催日程及び役割分担について
- ②第十五回通常総代会の開催日程及び提出議案について
- ③ヘルプライン運営要領モデルの一部改正について
- ④固定資産取得について
- ⑤高額貸出金について

第四回理事会（四月二十二日）

- ①令和二年度事業報告・貸借対照表・損益計算書・剰余金処分案及び注記表・部門別損益計算書の承認について
- ②共済規程の一部変更について
- ③第十五回通常総代会について
- ④第十五回通常総代会の表彰について
- ⑤農産物検査業務規程の一部改正について
- ⑥固定資産取得について

第五回理事会（五月二十六日）

- ①理事の報酬について
- ②業務報告の提出について
- ③FinTech企業等との連携及び協同に係る方針の改正について
- ④固定資産取得について

身近な健康情報

腹痛の場所と消化器系疾患

腹痛のパターンや原因にはいろいろあり、腹部の全ての臓器が関係しているため非常に幅が広いことが特徴です。今回は、腹痛の場所と比較的よくある消化器系の病気との関係について説明します。

まず、上腹部痛が多い病気には、胃十二指腸潰瘍、胆石症、胆嚢炎、胆管炎、急性膵炎などがあります。その中で、胆石症、胆嚢炎の主な症状は右上腹部の痛みで、炎症が進むと発熱や黄疸が出現することもあります。急性膵炎はみぞおちや背中の痛みで、食後や飲酒後などに強い痛みを感じます。重症化すると命にかかわることもあるため早期の対処が必要です。

次に下腹部痛が多い病気には、急性虫垂炎、大腸憩室炎、虚血性腸炎、腸閉塞などがあります。虫垂炎以外は炎症や閉塞を起こす部位により痛む場所は様々です。虫垂炎は時間経過とともに痛む場所が変わることがあり、次第に右下腹部へ移動してきます。ただし、必ずしも痛みの場所と各病気がイコールで結ばれるわけではなく、病気によっては違う場所が痛むこともありますので思い込みは危険です。強い痛みがあるときは速やかに病院を受診しましょう。

鹿児島厚生連病院 副院長

（外科統括部長） 迫田 雅彦

年金なかよしキャンペーン

当ＪＡで年金をお受取りされているお客様が、期間中に新たに当ＪＡで年金振込をご指定いただけるお客様を紹介していただくと・・・

紹介したお客様に１，５００円、また紹介されたお客様にも１，５００円分のＪＡ共通商品券を進呈いたします!!

当ＪＡでは年金なかよしキャンペーン以外にも年金受給のお客様にも様々なサービスを行っています。この機会にぜひ、ご家族やお友達を誘って、なかよしキャンペーンにご参加ください。詳しくは金融課窓口にてご案内いたしますので、お気軽にお尋ねください。

今日からあなたも生き生きライフ?

JAの 年金友の会

問合先 金融課 TEL 58-6538

6月～8月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
27 ●▲	28 ●▲	29 ●▲	30 ←	7/1 年金友の会員デー ふれあい訪問日	2	3 「育てよう笑顔」 プロジェクト オートバル展示会
4 オートバル展示会	5	6 航空防除(中福良)	7 航空防除(下名)	8 年金友の会員デー	9 購買・農機具・ ガス展示会	10
11	12	13	14 ←	15 年金友の会員デー ふれあい訪問日	16	17
18 ←	19 子牛せり市 →	20	21	22 海の日	23 スポーツの日	24
25	26	27	28	29 年金友の会員デー	30	31
8/1 8/1	2	3	4	5 年金友の会員デー	6	7

編集後記

令和三年も早いもので、今年も半年が過ぎ、梅雨の蒸し暑さとともに夏の訪れを感じる季節となりました。五月二十六日に開催しました第十五回通常総代会は昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症予防対策により、最少人数での開催となりましたが、議決権行使書を含めて全議案承認していただきました。

令和三年度は農協改革の最重要局面に向け、これまで以上に自己改革の実現に向けた各種対策をすすめるとともに「地域に貢献し信頼されるＪＡをめざす」を経営理念に、役員等一体となった持続可能なＪＡ経営を展開してまいります。引き続き、ご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

これからも蒸し暑い日が続きます。水分補給等により熱中症対策を充分に行い、農作業等に取り組んでください。